

令和7年度 何北中学校 生徒の様子



R7・5月中旬～7月中旬

福祉体験（車いす体験）（6月13日）



あやべボランティアセンターの方にお世話になり、全校で車いす体験をしました。車いすに乗る人、介助する人、それぞれの立場を体験し、両方の状況について考えることができました。

前期人権学習（6月13日～23日）



1年生は「居心地のよい学級について考えよう」、2年生は「共生社会の実現を目指して」、3年生は「多様な性の在り方」について学びました。人権教育を通して、様々な問題を自分事としてとらえ、自分の中にある差別心と向き合うと共に差別はなくせるという強い思いを持ち、行動できる力をつけます。

PTA資源回収(6月18日)



雨が心配されましたが、天候もなんとか持ち、多くの保護者の皆様にお世話になりました。計画的、迅速に進めていただきました。子どもたちもたくさん参加し、「重たい!」と言いながら、次々と運んでいました。お疲れさまでした。

私立高校説明会（6月18日）



私立高校（成美、共栄、淑徳、日星）の説明会を全校生徒を対象に行いました。先生から高校生活について説明を受けたり、卒業生から中学校生活でしておくべきことや今の高校での生活について具体的に話をしていただき、自分たちの進路について考える良き機会となりました。

町区懇談会（6月19日）



はじめに、全体会で地域の方々にスライドで学校の様子や生活アンケートの結果を紹介しました。その後、町区ごとのグループにわかれて登下校の様子や学校生活について意見交流をしたりしました。地域の方と保護者の思いが伝え合える貴重な機会となりました。



ハチミツ提供の給食（6月24日）



昨年につき、志賀郷で養蜂を営んでおられる志賀さんから、ニホンミツバチのハチミツを提供していただきました。給食の前に養蜂についての説明を全校生徒で聞きました。給食ではパンにつけたり牛乳にいれたりしておいしく味わいました。

全校朝礼(7月1日)



校長先生からは「どんなことでも自分の集団に起こっていることと捉えて、学級や集団のよい雰囲気をつくるために自分はできるのか、を考えてほしい。」というお話がありました。生徒会長からは、「期末テストの復習をしっかりと、来学期に繋がられるようにしましょう。」とあいさつがありました。

何北ドリカムデイ(7月2日)①



今年度は、生徒主体の活動として、企画、運営を行いました。「児童から地域の方までがつながれる会にするには」と「ミニ運動会」として当日は3年生が各コーナーを分担し、説明や声かけを行いました。小4～中2の縦割りグループごとに、紙飛行機飛ばし、豆つかみ、ボーリング、わなげやクイズに取り組みました。地域の方も参加していただき、大いに盛り上がりました。最後は、グループごとに感想を言い合いました。

何北ドリカムデイ(7月2日)②



非行防止教室（7月3日）



夏休みを前に、危険な行為をしない、させられないために、綾部警察署のスクールサポーターに来ていただきお話を聞きました。「知らなかった。」ではすまされないことがたくさんあり、それが身近にあるということを知っておいてほしいと伝えていただきました。

物部保育園との交流(7月8日)



3年生が家庭科の時間に作ったパペット人形を使って、人形劇を行いました。また、じゃんけん列車を一緒にして楽しい時間を過ごしました。

普通救命講習(7月9日)



綾部市消防署よりご来校
いただき、心肺蘇生法や
AEDの使い方を実際に使
用して学びました。保健体
育の学習の一環として全校
生徒が講習を受けています

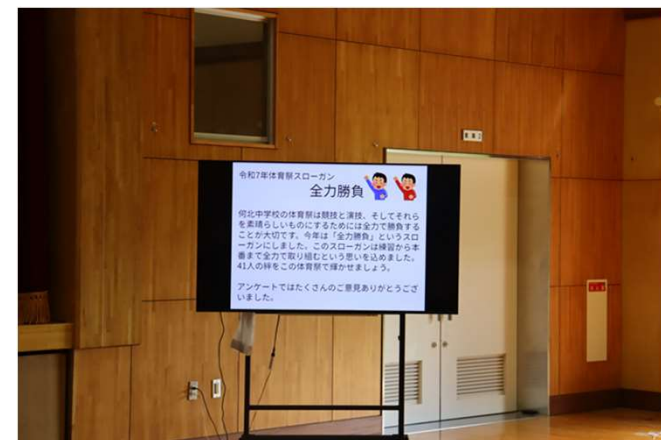
体育祭色抽選会（7月18日）



体育祭の取組がスタートしました。

この日は団長が赤・青の画用紙が入っている封筒を選び、色抽選を行いました。その後、団長が決意を述べ、全員で拍手を送りました。

10月4日（土）の体育祭本番にむけて、夏休み中から、3年生が中心となり、色表現、アーチの作成などを進めています。



終業式（7月18日）



校長先生から、「ドリカムDAYの取組では、3年生をリーダーに、生徒が主体的に取り組めたのがよかった。児童・生徒・地域の方々がそれぞれ楽しめるようにするには、どうしたらよいのか、どんな声かけをしたらよいのか、を考える姿に感動した。翌日から始まる夏休みも何か主体的に動けるものを見つけしてほしい。」というお話がありました。また、生徒会から期末テスト前学習時間調べの表彰がありました。